



みやぎ

— 73号 —

発行元 独立行政法人国立病院機構宮城病院
 発行責任者 広報委員長 安藤 肇史
 〒989-2202
 宮城県亘理郡山元町高瀬字合戦原100番地
 TEL 0223-37-1131 FAX 0223-37-3316
 ホームページ <http://www.mnh.go.jp/>

令和4年を迎えて

新年あけましておめでとうございます。2020年から続くCOVID-19パンデミックの中、令和4年が明けました。宮城病院にとって昨年は、COVID-19への対応に加えて、2月の福島県沖地震で受けた被害への対応に追われた1年でした。大きく損壊した救急外来は未だに使用できない状態ですが、昨年秋から本格的な工事も始まり今年の早い時期に再開を計画しています。大会議室など他にも損傷した箇所がいくつかありますが、本格的な修繕を進めて患者さんと職員にとって使いやすく優しい病院になるよう努めます。

昨年の宮城病院には、いろいろと良い出来事もありました。第1番目は、令和2年8月に始めた先進的な脳外科治療であるMRガイド下集束超音波治療(FUS)が、昨年末について100例目に達したことです。頭を切らない「ふるえ」の治療として、国立病院機構で初、東北地方で初の導入となりましたが、評判が評判を呼んで施術を希望して来院される方が途絶えず、待ち患者さんが多いため休日にもFUSを行わざるを得ない状態です。幸いに大きなトラブルもなく、安全に治療を行っています。

第2は、「社会の大転換期における国立医療」をテーマに第75回国立病院総合医学会を本院が副会長として開催したことです。COVID-19の蔓延状況から完全Web開催となりましたが、当初は国際センター等を会場に実参加で行う予定でした。しかし第5波による患者数急増もあり、安全なWeb開催におちつきしました。本院の職員も積極的にかかわり、口演7題、ポスター10題を発表、そして2つのシンポジウムに参加しました。さらにQC活動奨励表彰の候補として旭川医療センターとともに本院が北海道東北グループの代表として選ばれました。

最後は、「第1回秋のみやべりー展」と称して、職員が作成した芸術作品の展覧会を開催したことです。COVID-19パンデミックで自粛生活を余儀なくされ、友人との会食や旅行などもできず沈みがちな空気を吹き飛ばそうと、多数の職員が自分の得意分野の作品を持ち寄りしました。ピアノ演奏のビデオ、生け花、陶芸、習字、絵画、写真、木工製品など実に個性的なものばかりで、日頃の顔から想像できない得意技をみせてくれました。来年もぜひ盛大に行いたいものと感じました。

さて、2025年まであと3年、周囲の人口構成や社会環境の変化が進み「社会の大転換期」が到来しようとしています。宮城病院は地域医療構想調整会議での議論も踏まえて、地域で必要とされる医療を提供するため病棟の集約化、病床機能の変換を図る予定です。「変わらざるは悪」という言葉があります。周囲環境の変化に応じて変わらなければ白亜紀の恐竜と同様滅びるだけです。しかし、医療の実践には共感する心(compassion)や慈恵の精神のように時代が変化しても、決して変わらず維持しなければならないものもあります。松尾芭蕉が唱えた「不易流行」の精神で、今年も一步一步進んでいきたいと思っています。



院長 永野 功

基本理念

『良い医療を安全に、心を込めて』

行動理念

1. 私たちは生命と人権を尊重し、患者さんを中心とした質の高いチーム医療を推進します。
2. 私たちは難病、重症心身障害など国が担うべき医療と臨床研究を推進します。
3. 私たちは地域の医療・行政機関と連携し、地域の方々の疾病予防や健康の向上に貢献します。
4. 私たちは病院の機能を十分発揮できるよう、健全な経営と経営基盤の強化に努めます。
5. 私たちは常に患者さん方から学び、向上する組織体を目指します。
6. 私たちは常に明るく働きがいのある職場づくりに努めます。



宮城病院公式マスコットキャラクター
「みやべりー」

宮城病院
Instagram



※読み取ってください

MRガイド下集束超音波治療(FUS) 100例達成 !!

2020年8月に開始したMRガイド下集束超音波治療(Focused Ultrasound Surgery; FUS)の治療件数が2021年12月で100例を超えました。国内の他施設で100例を超えているところはすでにありますが、1年4ヶ月程度での達成は驚異的な速さです。それだけニーズが多かったということですが、放射線科、手術部・病棟看護師、地域医療連携室スタッフ等の頑張りにより月6件以上のペースを維持できたと思っています。また、治療日の午後はMRIを専有してしまうため、他科、特に脳神経内科の外来・急患診療に支障をきたす中、ご協力いただき感謝しています。



十分な改善が得られなかった例も数例あり、適応条件の再考を含め課題は残っていますが、大多数の患者さんで満足いただける治療結果を出せています。最近ではその評判により更に患者さんが紹介されるというサイクルが徐々に出来つつありますので、今後更に治療件数の増加が見込まれます。対象患者さんの数から見れば100例は単なる通過点に過ぎないとも言えますので、今後も“チームFUS”として全員の力で良い結果を出し、症例を重ねていきたいと思っています。

(特命副院長 安藤 肇史)

クリスマスイルミネーション

当院恒例のXマスイルミネーション!!今年も12月1日~12月28日の日程で開催されました。職員がすべてデザイン・飾り付けを行って、まさしく「手作り」のイルミネーションです。点灯式当日は寒いなか、防寒をして点灯式に集まった職員が「10・9・8・・・1」とカウントダウン、院長先生がスイッチオン!!「おお〜♪」の歓声とともに煌びやかに、イルミネーションが浮かび上がりました。今年はデザイン・飾り付けを一部変更し、職員がより綺麗にライトアップされるように工夫を加えました。今回のイルミネーションでは、ロープなどを使い電飾を浮かせる“光の通路”や、アーチを作った“光のトンネル”など、以前にはなかったデザイン・飾り付けも行いました。その結果、病院の正面玄関前の前庭が去年より更に華やかになり、まだまだ収まる様子を見せないコロナの波も跳ね除けられそうな勢いです。来年も更なるバージョンアップに向け頑張りたいと思います。

(庶務係長 小原 有里)



地域医療連携室から ～在宅支援について～

皆さん、こんにちは。2022年もよろしくお願ひいたします。

さて、今回は「在宅支援について」お話ししたいと思います。

在宅支援とは、病気や障がいを持っていても、可能な限り住み慣れた地域で生活を継続することができるように、本人と家族が安心して在宅生活に戻れるよう支援することです。地域の医療機関（訪問診療・訪問看護ステーション）や介護支援事業所等と連携を図り、必要な社会資源の活用をしていきます。

急な入院となり、これまでできていたことが難しい…どうすればいいの？介護ははじめて…ひとりでやらないきゃいけないの？そう思われている方はいらっしやいませんか？介護保険で利用できるサービスの相談やケアマネジャーさんへの橋渡しなど、地域医療連携室の看護師や医療ソーシャルワーカーがお手伝いさせていただきます。どんなサービスが利用できるか、ご本人にあったサービスは何かなど一緒に考えていきますので、どんなことでも構いません。お気軽にご相談ください。



(医療社会事業専門職 板橋 彩子)

部門紹介 ～南b病棟～

明けましておめでとうございます。当病棟は地域包括ケア病棟であり、退院をゴールではなく患者さんの新たなスタートとして捉え、支援しています。明るく元気に朗らかに、思いやりのある看護を提供し、患者さん、スタッフの笑顔が絶えない病棟です。

当病棟の令和3年度新任スタッフを紹介します。

(①氏名 ②職名 ③前任地 ④趣味 ⑤2022年に挑戦したいこと)

本年も南b病棟をよろしくお願ひいたします。

(看護師長 小田木 愛)



- ①小田木 愛
- ②看護師長
- ③仙台医療センター
- ④フラワーアレンジメント
- ⑤高速道路の運転



- ①吉田 愛良
- ②看護師
- ③なし
- ④野球観戦
- ⑤人並程度の料理スキルの取得



- ①岩佐 恵美子
- ②業務技術員
- ③なし
- ④庭いじり
- ⑤資格をとりたい
(何の資格かはまだ未定)

公益財団法人日本オストミー協会からの感謝状

令和3年10月、人工肛門・人工膀胱保有者（オストメイト）の生活の質の向上に寄与する組織である日本オストミー協会より、医療アドバイザーとして依頼を受け、社会適応訓練事業（相談会）の講師をしてきました。内容は、ストーマに関する正しい知識、その最新情報、セルフケアの相談助言、福祉制度や災害への備えなどの啓もうです。新たにストーマを造設された方の皮膚トラブルに対する悩みに、私や先輩オストメイトのアドバイスで安心される場面もありました。

この度、今までの活動に対し、光栄にも日本オストミー協会から感謝状をいただきました。今後もオストメイトとご家族が安心して生活が送れるよう支援していきたいと思えます。

（皮膚・排泄ケア認定看護師 栗原 幸江）



オストメイト
ピクトグラム

寄附金について

新型コロナウイルスの感染拡大が続く中、多くの個人・企業の皆さまからご寄附を賜り、この場をお借りし心より感謝申し上げます。

独立行政法人国立病院機構宮城病院では、昨年2月に発生した福島県沖地震の災害復旧に係る費用のほか、患者様に高度で安全な医療を提供するためなど、有効に活用させていただきます。

当院の運営のために、格別のご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

（経理係 齋藤 星河）

※公開のご了承をいただいた方のみ、ご芳名を掲載しております。

（令和3年11月以降ご寄附等受領分）

受領日	氏名	内容
令和3年12月14日	高見 久実子 様	寄附金

つくし保育園防災訓練

院内保育所「つくし保育園」における令和3年度の消防訓練が亙理消防署山元分署の立ち会いのもと、令和3年12月3日（金）に実施されました。

当日の参加者は職員8名、園児17名で、午前10時に給食室から出火したという想定で訓練を開始しました。

消火器による初期消火の後、園庭を經由して第一避難所、第二避難所へと避難します。保育士の先生が「火事だ！」と叫ぶと、手際よく避難が開始し、おんぶ紐で背負われる子、手をつながれる子と次々に園庭に避難していきます。第二避難所で園児の点呼と安全確認を終えて無事に避難終了、消防署からも問題なく避難が完了したと評価をいただきました。

その後、消防署の指導のもと水消火器による消火訓練を行い、水消火器からの放水で「火」に見立てた看板が倒れると子供たちの歓声が園庭に響きました。

最後は恒例の消防自動車の見学です。大きな消防自動車を前に子供たちは大喜びです。消防士の方からヘルメットや防火服を着せてもらい、普段は絵本の中でしか見られない、あこがれの消防自動車や消防士さんたちに触れることの出来た楽しい訓練となりました。

（管理課長 増田 和美）

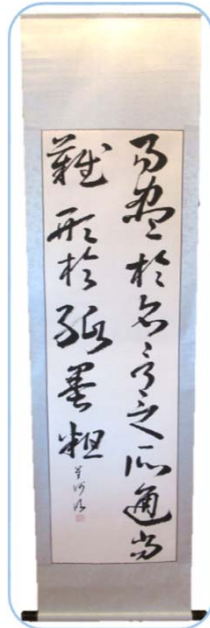


「第1回 秋のみやべりー展」開催！！



金賞

物作り タマ
「焼肉テーブルセット」



銀賞

齋藤 星河
「書道」



銅賞

ツムツム
「パッチワーク」

令和3年11月1日～19日にかけて、南病棟ホールにて文化祭「第1回秋のみやべりー展」が開催されました。コロナ禍の中、職員間でも交流を深め、職務へのモチベーション向上、ひいては患者さんへのサービス向上へつなげることをコンセプトとして、初開催しました。病院に勤務する方全員へ参加を募ったところ、様々な職種から30点以上の力作の応募があり、全勤務者からの投票数で受賞が決定しました。皆さんの様々な特技・趣味を知ることができ、とても盛大な文化祭となりました。

(庶務係長 小原 有里)

出展作品



畔柳 りえ
「秋」



神 未来
「ボクが、作りました★」



どらねこ
「ピアノ演奏」



満月 ひかる
「今日のわんこ」



佐藤 秀風
「晩彩」



志澤 聡一郎
「祈り」

出展作品



おこめむぎ
「庭しごと」



掛水 智子
「新しい1日が始まる」



フラワーギフト
「秋の調べ」



くろねこのジジ
「秋はそこだよ。」



バラの気持ち
「優美なひと」



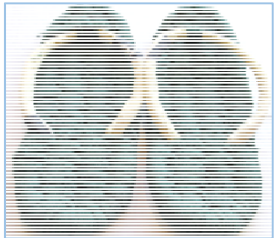
佐藤 かつ子
「和雑貨」



佐藤 亜樹
「後輩への結婚祝」



楓
「手話で謡おう」



S
「布ぞうり」



こんぺいとう
「キラキラの世界」



早坂 有紀子
「やりたいこと」



フラワーギフト
「花の道標」



佐藤 かつ子
「額縁」



HASHIMO
「憧れの南の島」



とんぼさん
「盛夏の余韻」



S
「コーヒーカップ」



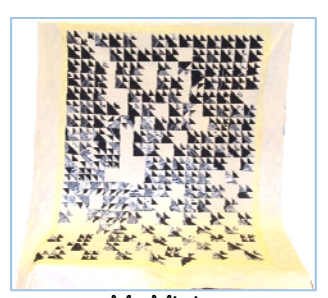
看護師長一同
「看護部 ジャンボカレンダー」



まさえ
「こい(恋)」



みやツリーに癒され隊
「みやツリー」



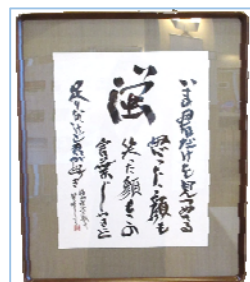
Mx.Minions
「マルチカバー 温故知新」
～母のぬくもり～



齊藤 秀行
「打ちぬかれた心」



神 未来
「これで、果実酒を」



慧暉
「青春の記録」



年男・年女 集合！！ ～新年の抱負～



明けましておめでとうございます。今年寅年の中でも最強の運勢と言われる五黄の虎の年です。私も五黄の寅年生まれなので、今年は運も味方にして頑張ろうと思います。

(看護師長 小田木 愛)

今年、自分のやるべきことをやって、周りの人が少しでも幸せになるような一年にしたいと思います。デイキャンプ&焚き火&ママチャリレース仲間募集中です。

(看護師長 中山 光)



今年虎年の年女という事で、昨年以上に色々なことに虎イ(トライ)して自己研鑽に励みたいと思います。また日々笑ガオー(笑顔)を忘れず利用者様と楽しく過ごしていきたいです。

(保育士 油井 沙織)

今年就職して3年目になり仕事にも慣れてきた部分はありますが、慣れてきたからこそ上司や先輩方への態度に気をつけながら働きたいです。また、コロナ禍の影響もあり、研修等による他職種との関係も少ないため、他職種とのつながりを大切にするよう心掛けて日々生活したいです。

(契約係 岩淵 晟)



看護師3年目として看護基礎のみならず、看護知識・技術ともにレベルアップすることができるよう日々取り組み、患者様一人ひとりが安心・安楽に入院生活を送ることができるよう責任をもって一人一人と関わっていききたいです。

(看護師 清野 絢菜)

まだまだ落ち着かない状況が続きますが、周囲に惑わされる事なく、寅のように一步一步着実に歩んでいきたいです。

(看護師 齋 順子)



福島県沖地震の復旧状況について

令和3年2月に発生した福島県沖地震から、まもなく1年が経過いたします。昨年12月より、地震時の影響を大きく受けた外来診療棟北側部分の解体工事が始まり、外來診療などに影響がないよう耐震診断を行い解体までに時間を要しましたが、1月中旬には解体作業がほぼ終了し、今後救急外来の外壁修復などを行い3月中には救急外来エリアの復旧が終了する見込みです。

今後も、病院全体にかかる建物内部や外部の復旧作業が本格実施されますが、診療機能を優先し安全な工事を行うよう計画しております。

工事期間中ご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解ご協力をお願いいたします。

今後も「広報みやぎ」を通じて、進捗状況について報告いたします。

(企画課長 大坂 雄二)



診療案内

令和4年1月1日現在

診療科	曜日	月	火	水	木	金
脳神経内科 (新患は予約制)	新患	久永 欣哉	渡辺 靖章	宮澤 康一	松本 有史	平良 摩紀子 (第1・3)
	再来	永野 功	久永 欣哉	永野 功	久永 欣哉	久永 欣哉
		渡辺 靖章		松本 有史		金子 仁彦 (第2・4)
内科		清野 仁	清野 仁	志澤 聡一郎	清野 仁	清野 仁
		志澤 聡一郎	志澤 聡一郎	齊藤 秀行	志澤 聡一郎	志澤 聡一郎
		齊藤 秀行	中川 孝			東北大学病院から
循環器内科	午前			加藤 浩	東北大学病院から	
	午後	東北大学病院から (検査日)				
呼吸器内科			佐野 寛仁			宍倉 裕
消化器内科	午後			県立がんセンターから (13:30~15:30) 第2・4週(木を基準)	県立がんセンターから (13:30~15:30) 第2・4週(木を基準)	
外科 (総合診療外科)	午前	八巻 孝之	八巻 孝之		八巻 孝之	
	午後		(手術日)		(手術日)	
アレルギー科	午前	堀川 雅浩		堀川 雅浩		堀川 雅浩
小児科	午前	堀川 雅浩		堀川 雅浩		堀川 雅浩
		東北大学病院から		東北大学病院から		東北大学病院から
整形外科	午後					県立がんセンターから (13:30~15:30) 澤村 武 渡部 紀久子 (隔週交替 13:30~15:30)
形成外科				舘 一史		
皮膚科					東北大学病院から	
脳神経外科		仁村 太郎	安藤 肇史	仁村 太郎	(手術日)	安藤 肇史
			永松 謙一 (第2・4週)			
歯科		稲木 涼子	稲木 涼子	稲木 涼子	稲木 涼子	稲木 涼子
		中原 寛子	中原 寛子	中原 寛子	中原 寛子	中原 寛子
専門外来	パーキンソン病外来	脳神経内科外来にて随時受け付け				
	頭痛外来	脳神経内科外来にて随時受け付け				
	もの忘れ外来	脳神経内科外来にて随時受け付け				
	ALS外来	脳神経内科外来にて随時受け付け				
	ふるえ外来	脳神経外科 (予約制)		脳神経外科 (予約制)		脳神経外科 (予約制)
	糖尿病外来				東北大学病院から	
	禁煙外来	午後				山本 蒔子 (第2・4週)
	女性外来	午後				山本 蒔子 (第2・4週)
	腎臓病外来	午後			若林病院から (第1・3週)	
入れ歯外来			白石 成		重光 竜二	

受診される方へ

- ①受付時間は8:30~11:00です。
- ②土曜日・日曜日・祝日・休日及び年末年始(12月29日~1月3日)は休診です。
ただし、**急患の方は随時受付いたします。**
お問い合わせ先 0223-37-1131
- ③初めて当院を受診される方は、他の医療機関からの紹介状をお持ちください。紹介状がなくとも受診はできますが、その場合初診時に**2750円を負担**していただくこととなりますので予めご了承ください。

交通のご案内

- 自動車でおいでの方●
 - 仙台方面から■
仙台市中心部から南へ約40km、国道4号線と6号線分岐点から南へ20km、国道6号線314.5kmポイント(標識)が目印です。高速道路ご利用の場合、常磐自動車道山元ICで降り、国道6号線を相馬方面へ南下。山元ICから約5km。
 - 相馬方面から■
国道6号線を仙台方面に向かい、宮城・福島県境から約10分です。
- 交通機関をご利用の方●
 - 仙台方面から■
JR常磐線山下駅下車。タクシーまたは町民巡回バス利用。
(詳しくはお問い合わせください)

